

「放射線治療における患者個別品質保証 (Patient Specific Quality Assurance PSQA) の効率化および精度向上のための検証」に対するご協力のお願い

研究責任者 花田 剛士
研究機関名 慶應義塾大学医学部
放射線科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

この研究は、当院において放射線治療を受けた方のうち、治療計画の情報を保有している方が対象となります。

2 研究課題名

承認番号 20251197

研究課題名 放射線治療における患者個別品質保証 (Patient Specific Quality Assurance PSQA) の効率化および精度向上のための検証

3 研究組織

研究機関 研究責任者

慶應義塾大学医学部放射線科学教室・ 専任講師 花田剛士

慶應義塾大学病院放射線治療科

4 本研究の目的、方法

本研究は、放射線治療における患者ごとの品質確認 (Quality Assurance: QA) をより正確かつ効率的に行う方法を検討することを目的としています。現在、放射線治療では、治療計画通りに照射が行われるかを事前に確認する患者個別 QA が重要とされており、さまざまな検証方法が用い

られています。しかし、それぞれの方法には特性や限界があり、より精度の高い方法の確立が求められています。

本研究では、当院で放射線治療を受けた患者さま（または受ける予定の患者さま）の過去の実施済みの治療計画データを用い、異なる検証方法によって得られる結果を比較・分析します。これにより、治療の安全性を保ちながら、検証作業の効率化や医療従事者の負担軽減につなげることを目指します。

5 協力をお願いする内容

本研究では、患者さまの診療の過程で得られた以下の医療情報を、個人が特定されない形に加工（匿名化）したうえで使用させていただきます。

使用させていただく情報は、以下のとおりです：

- ・診療情報

放射線治療の対象となった原発疾患（例：肺がん、前立腺がんなど）、病期（ステージ）、治療歴など、治療に関する基本的な診療情報。

- ・治療計画情報

放射線治療の際に作成された治療計画データ（照射部位、照射線量、ビーム構成、治療装置の設定内容など）

- ・治療で使用された画像情報

治療計画や位置照合のために撮影された画像（CT、MRI、X 線画像など）

- ・照射機器の情報および品質保証（QA）関連データ

治療装置の線量測定や照射確認のために取得された検証データ（線量分布、検出器出力、計算結果、照射条件など）

これらの情報を用いて、異なる検証方法の比較・検討を行い、より安全かつ効率的な放射線治療の実現を目指します。取得した情報はすべて匿名化され、患者さま個人を識別できる形では使用されません。また、本研究以外の目的で情報を利用することも一切ありません。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35
慶應義塾大学医学部 放射線治療科 花田剛士
連絡先電話番号 03-5363-3835 (平日 9:00-17:00)

以上